

事業概要：佐賀市インバウンド観光ブランド構築事業

新規

申請者	佐賀県佐賀市					初回採択回	令和8年1月募集
事業計画期間	R8-R10年度					期間中の総事業費 (カッコ内はR8年度事業費)	101,800千円 (41,800千円)
事業類型	ソフト事業	✓	拠点整備事業		インフラ整備事業		
目的・効果	佐賀市の象徴であるバルーンを核に地域資源を体験型観光として高付加価値化し、インバウンドを含む域外需要の獲得を通じて地場産業の収益力向上を図るとともに、民間主体による持続的な事業展開を可能とすることを目的とする。これにより、地域経済への付加価値創出と波及効果が見込まれる。						
事業概要・ 主な経費	【事業概要】 本事業は、佐賀市の象徴であるバルーンを核に、伝統工芸や一次産業、食文化などの地域資源を活用した体験型観光として磨き上げ、高付加価値な商品として提供することで、インバウンドを含む域外需要の獲得と地場産業の収益力向上を図るものである。あわせて、体験商品の造成、多言語対応、予約導線の整備を一体的に進め、来訪前から選ばれる仕組みを構築することで、観光消費の質を高め、民間主体による持続的な事業展開につなげる。						
	【R8年度事業 経費内訳】 ○ソフト事業 ・「バルーン」を核とした体験型観光創出事業 企画・モニター実施等 (委託料)11,000千円 ・バルーンミュージアムインバウンド対応整備事業 デジタルコンテンツの導入設置費用等 (委託料)16,500千円 ・地域資源を活かした高付加価値体験創出事業 企画・FAMツアー等 (委託料)11,300千円 ・多言語対応・受入環境整備 (委託料)3,000千円						
主なKPI	①観光消費額(年間) (+18億2,820万円) ②インバウンド宿泊客数 (+5,612人) ③造成ツアーへの参加人数 (+80人) ④バルーンミュージアムへのインバウンド客入館者数 (+362人)					URL ※交付金の具体的使途・実施体制・効果検証の結果及び改善方策への反映が記載されているURL	https://www.city.saga.lg.jp/shisei/sagashioshiru/2/3/4044.html